

協議会名称： 福井市再生可能エネルギー導入促進協議会

事業概要	
1 事業の目的と概要	平成24年度に市の遊休地を活用したメガソーラー事業の募集を行い、今年度より発電設備の設置などを進めていく予定。 ・現在改築中の鷹巣荘付近を流れる二枚田川へのマイクロ水力発電の導入に向けた調査設計を行うとともに、ここで発電された電力の活用方策として、地域の雇用促進も含めた産業誘致の可能性を検討する。
2 協議会の構成	地域の代表、事業者、行政、アドバイザー(大学)

事業計画	
1 再エネ事業の概要	・二枚田川下流域における小水力発電を計画している。 当地区におけるメガソーラーと並行して実施する。 ・想定事業規模は、1kW未満と推定される。 ・落差工を利用した水力発電設備の設置を行う。
2 事業の進め方・方針	・マイクロ水力発電の導入に向けた調査設計 ①水位・流量調査を行い、導入ポテンシャルを把握する ②水位変動・流量や地形を考慮した導入イメージを作成する ③協議会において関係者の合意形成を行う ・地域振興施策の検討 ①利用可能な電力、水等の必要データを収集、整理する 産業誘致などの支援制度や公共関連データを整理する ②県外企業における実施事例調査のための視察、ヒアリングを実施する ③上記を通じて得られた導入可能性や課題等について関係者間で共有し、方向性の検討を行う。

今年度の取組み	
1 今年度の目標	(小水力発電) ・二枚田川下流落差工におけるマイクロ水力発電の設置方法、設備設置における実施体制や負担分担の決定 ・発電電力の利用方法の決定 (地域振興) ・地域振興事業等の実施可能性や課題の整理
2 課題と解決への取組み	目視レベルで河川の流量や地形等を把握したが、流量が少なく、事業採算性については収益が見込めない。 地域おこしとしてPR等も含めた効果を図っていく必要がある。 また、大雨時等における水位増や流下物への対応も考慮して、設置方法を検討する必要がある。